

令和7年度彩の国教育の日協賛 入間地区教育推進研究協議会

令和7年11月12日（水）、ふじみ野市のふじみ野ステラ・ウエストにて、入間地区退職校長会、入間地区小学校長会、入間地区中学校長会の主催による令和7年度入間地区教育推進研究協議会が開催されました。ふじみ野市長、ふじみ野市教育長、西部教育事務所長、埼玉県退職校長会会長が出席し、村越澄子西原小学校長、吉川英一向陽中学校長、金子弘之狭山班退職校長会の代表が発表を行いました。最後に、西部教育事務所の小林美音所長から指導講評がありました。



吉武会長による主催者代表挨拶



高畑市長、朝倉教育長、小林事務所長、新井県会長

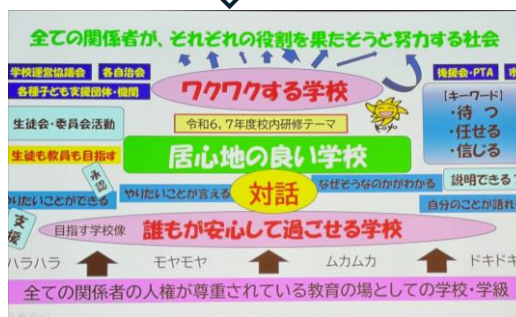
小学校長会より研究発表
ふじみ野市立西原小学校長
村越 澄子 先生
「つながる力 ひろがる夢」
—地域学校協働活動—



中学校長会より研究発表
所沢市立向陽中学校長
吉川 英一 先生
「誰もが居心地の良い学校を目指して」—子どもも大人もウェルビーイングな学校づくり—



退職校長会より研究発表
狭山班退職校長会
金子 弘之 先生
「馬」
—学校教育とは関連しない、一般社会での業務（新鮮さ）—



埼玉県教育局西部教育事務所
小林美音所長からの指導講評
がありました。
丁寧かつ的確なご指導をいた
だきました。

研究発表を真剣に聞く参加者



研究会に参加した方々からは、
◎参加してよかった。
◎各研究内容をより深く理解できた。
◎自分の学校運営に活かしたい。
◎退職後も充実した元氣な生活を送りたい。
◎担当された現職校長・退職校長に感謝します。
といった意見が寄せられました。

文責 入間地区退職校長会広報・HP担当
丸山 昇

